

---

# 2010年度 環境活動レポート

---

(対象期間:2010年4月～2011年3月)



作成日: 2011年4月7日

## □ごあいさつ

新緑香る爽やかな季節を迎えました。皆様には平素より格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

近年、世界的な課題として環境問題が取り上げられていますが、比較的的自然環境豊かと考えられている私共の地域でも降雪量の減少や気温の上昇などが感じられるようになってきました。

当金庫と致しましては、環境問題に関心を持ち、日々の活動の中で具体的に改善を図って行くことにより環境に寄与してまいります。環境改善を通じ、地域社会に貢献することが出来たら幸いです。

新井信用金庫  
理事長 横山孝雄

## 新井信用金庫 環境方針

## I. 基本理念

新井信用金庫は、「中小企業の健全な発展」「豊かな家庭生活の実現」「地域社会の繁栄への奉仕」を経営基本理念とし、地域の皆様とともに歩んで参りました。

私共の地域は、越後富士「妙高山」から広がる豊かな自然環境下にあり、春夏秋冬四季折々に季節を感じる事が出来ます。この豊かな環境を保全し、次世代に引き継ぐ為、協同組織による地域金融機関としての社会的責任と公共的使命を自覚し、役職員が一丸となって、地域環境・地球環境の保全に積極的に取り組みます。

## II. 環境保全への行動指針

## 1. 具体的な取組

- ①電力消費・重油消費の節減による二酸化炭素排出量の削減
- ②水資源使用量の節減
- ③廃棄物排出量の削減

## 2. 環境関連法規等の遵守

環境に関連する法令・条例等及び当金庫が同意するその他の要求事項を遵守します。

## 3. 地域社会の環境保全への貢献、啓発活動

金融商品、サービス等の提供を通じて、環境保全に取り組むお客様のお手伝いをし、地域社会の環境改善に貢献すると共に、全職員に環境方針を周知し、環境に対する意識の向上を図ります。

制定：平成20年12月30日

## □組織の概要

## (1)事業所名及び代表者名

新井信用金庫 理事長 横山孝雄

## (2)所在地

本店 新潟県妙高市栄町2-3

## 【支店】

田口支店	新潟県妙高市大字関川8-2	南支店	新潟県妙高市学校町3-25
赤倉支店	新潟県妙高市大字赤倉448	関山支店	新潟県妙高市大字関山1673-24
黒姫支店	長野県上水内郡信濃町大字柏原74-1	板倉支店	新潟県上越市板倉区針794
糸魚川支店	新潟県糸魚川市寺町3-9-7	北支店	新潟県妙高市柳井田町2-8-26
脇野田支店	新潟県上越市大和1-7-9	三和支店	新潟県上越市三和区番町1713-2
中郷支店	新潟県上越市中郷区板橋466-1		

## 【無人ATM】

下町出張所 新潟県妙高市下町11

パナソニック出張所 パナソニックセミコンダクタ新井工場内

## 【他金融機関共同ATM】

新井ショッピングモールコア共同出張所 (新井ショッピングモールコア施設内)

新井中川ショッピングセンター共同出張所 (新井中川ショッピングセンター施設内)

## (3)環境管理責任者及び担当者連絡先

責任者:企画部長

電話番号:0255-72-3101

担当者:総務部兼企画部課長

電話番号:0255-72-3101

## (4)事業内容

金融業

## (5)事業規模

預金量 972 億円 (平成23年3月末時点)

## (6)事業年度

4月から3月まで

## □認証・登録の対象組織・活動

(1)登録組織名 : 全組織

(ただし、管理外の他金融機関共同ATMは除く)

(2)活動 : 全活動

## □主な環境負荷の実績

	年度 単位	2007年度 (基準年)	2008年度	2009年度	2010年度
二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	494,260	380,518	363,737	384,583
排水量	m <sup>3</sup> /年	7,379.0	4,946.0	3,834.0	2,233.0
廃棄物排出量	kg/年	データなし	1,432.6	6,928.6	5,810.9

(注1) 2008年度の廃棄物排出量の実績は2009年1~3月分

(注2) 二酸化炭素排出量算定時の排出係数~2006年度(平成18年度)実排出係数

東北電力/0.441kg-CO<sub>2</sub>/kWh、中部電力/0.481kg-CO<sub>2</sub>/kWh

(黒姫支店のみ中部電力、その他は東北電力管内)

□環境目標及びその実績

	年度 単位	基準年	2008年度 (1年目)		2009年度 (2年目)		2010年度 (3年目)		2011年度 (新3ヵ年計画)	
			目標	実績	目標	実績	目標	実績	基準	目標
電力	kg-CO <sub>2</sub>	256,300 (2007)	253,737 99%	235,140 92%	251,174 98%	221,365 86%	248,634 97%	228,106 89%	241,228 (2010)	238,815 99%
重油	kg-CO <sub>2</sub>	70,450 (2007)	21,135 30%	5,303 8%	10,839 15%	5,555 8%	7,045 10%	10,551 15%	10,551 (2010)	10,446 99%
灯油	kg-CO <sub>2</sub>	89,779 (2007)	89,779 100%	65,934 73%	89,779 100%	69,079 77%	79,729 89%	75,730 84%	75,730 (2010)	74,972 99%
その他	kg-CO <sub>2</sub>	77,731 (2007)	77,731 100%	74,141 95%	77,731 100%	67,738 87%	77,731 100%	70,196 90%	70,196 (2010)	69,506 99%
CO <sub>2</sub> 排出量	kg-CO <sub>2</sub>	494,260 (2007)	442,382 90%	380,518 77%	429,523 87%	363,737 74%	413,139 84%	384,583 78%	397,705 (2010)	393,739 99%
排水量	m <sup>3</sup> /年	7,379.0 (2007)	7,305.2 99%	4,969.0 67%	5,903.2 80%	3,834.0 52%	5,866.3 79%	2,233.0 30%	3,834.0 (2009)	3,796.6 99%
廃棄物排出量	kg/年	6,928.6 (2009)	データ 収集	1,432.6 データ 収集	データ 収集	6,928.6 データ 収集	6,859.3 99%	5,810.9 84%	6,928.6 (2009)	6,790.8 98%

(注1) 2008年度の廃棄物排出量の実績は2009年1～3月分

(注2) 二酸化炭素排出量算定時の排出係数～2006年度(平成18年度)実排出係数

東北電力/0.441kg-CO<sub>2</sub>/kWh、中部電力/0.481kg-CO<sub>2</sub>/kWh

(黒姫支店のみ中部電力、その他は東北電力管内)

(注3) 2011年度からの新3ヵ年計画では基準年を見直し

また、二酸化炭素排出量算定時の排出係数として2009年度(平成21年度)実排出係数を用いた。

東北電力/0.468kg-CO<sub>2</sub>/kWh、中部電力/0.474kg-CO<sub>2</sub>/kWh

(黒姫支店のみ中部電力、その他は東北電力管内)

□環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

[達成状況] ◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組計画	達成状況	次年度	評価(結果と次年度取組内容)
電力、重油、灯油削減によるCO <sub>2</sub> 排出量削減			
・数値目標	○	□上方修正 □下方修正 <input checked="" type="checkbox"/> 基準見直し	
・不要照明の消灯	○	継続して取組	照明についての取組は積極的に夏期の冷房も温度管理が出来ていた。冬期が平年よりも寒く降雪も多かったことから暖房効率が上がらず重油の消費量が増加。
・不要冷暖房機器停止	△	継続して取組	
・冷房28℃暖房20℃	○	継続して取組	
・重油暖房器具の稼働管理	△	暖房効率加味	
・板倉エアコン切替(灯油削減)	○	暖房効率加味	
排水量の削減(節水)			
・数値目標	◎	□上方修正 □下方修正 <input checked="" type="checkbox"/> 基準見直し	
・蛇口の閉栓励行	◎	継続して取組	水まわりの補修も適時実施し、節水に努めることが出来た。
・歯磨時の流しっ放し禁止	◎	継続して取組	
・トイレ等機器の管理	○	継続して取組	
廃棄物排出量削減			
・数値目標	◎	<input checked="" type="checkbox"/> 上方修正 □下方修正 □基準見直し	
・資料・書類の簡素化の徹底	◎	継続して取組	紙の両面使用、紙でのデータ授受のFD化など紙使用量の節減に取組めた。使用紙の再生割合の増加等は次年度検討予定。
・両面使用の徹底	◎	継続して取組	
・不要データのアウトプット抑制	○	継続して取組	
・再生紙割合の増加	△	仕入検討	

## □環境関連法規制等の遵守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は以下の通り。

適用される法規制	適用される施設等
消防法	消防用設備等
下水道法・浄化槽法	排水設備
騒音規制法	空調施設
振動規制法	〃
新潟県生活環境の保全等に関する条例	〃
大気汚染防止法	本店温水ヒーター
PCB適正処理推進法	PCB廃棄物の保管等の届出
廃棄物処理法	特別管理産業廃棄物管理責任者届出
妙高市 地下水利用の届出に関する要領	揚水設備
上越市 生活環境の保全等に関する条例	揚水設備

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連規制等の逸脱はありませんでした。  
また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

## □取り扱っている環境配慮型金融商品

- ①ハイブリッド車、低燃費車購入資金ローン金利優遇 (取扱期間:2008年7月1日～現在)  
ハイブリッド車、低燃費(20km/ℓ以上)車の場合、金利対応
- ②住宅ローン金利優遇 (取扱期間:2010年6月8日～現在)  
太陽光発電設備の設置等の環境配慮型工事を勘案して金利対応
- ③エコ定期預金 (取扱期間:2010年11月15日～12月30日)  
「私のCO2排出量削減チャレンジ宣言」で金利対応

## □代表者による全体の評価と見直し

2008年～2010年度の1期目の3年計画については、二酸化炭素排出量の削減、水排出量の削減、廃棄物排出量の測定、削減の3項目のいずれも目標を達成することが出来ました。二酸化炭素排出量の削減では基準年(2007年度)比22%の削減、水排出量は同70%の削減、廃棄物排出量については基準年(2009年度)比16%の削減となり、職員全体で努力した結果と思われま

す。  
来年度からは二酸化炭素排出量の削減について、これまで電力使用量削減を中心に実施していましたが、これに化石燃料の削減等も加え具体的に検討し取り組みます。また、エコアクション21の2009年度版への移行に伴いグリーン購入等の項目についても視野に入れて対応を検討します。